

## 児童たちを中心に町環境の改善を啓発

福智町の景観や自然を守るために地域住民と学校の協働によりゴミ啓発ポスターを弁城地区に掲載しました。弁城小学校のイラスト・工作クラブに所属する10人の児童たちを中心に4枚のポスターを作成。部長の中山柚果さん(小学6年)は「みんなでこれからは福智町全体を綺麗にしてほしい」と強く訴えかけました。



↑トリアル福智店裏側の看板前でイラスト・工作クラブのみんなで記念撮影。

↓11人の来場者たちは、学生たちが家具を製作している様子を動画で視聴。



## 九州産業大学 家具お披露目会 九産大生たちが家具や製作過程を公開

高津利依さんのギャラリー兼自宅である「ギャラリープラス」で2月14日に九州産業大学建築都市工学部住居・インテリア学科による製作家具のお披露目会が行われました。学生5人が、約半年かけて2種類の家具(ギャラリーカウンターなど)を製作。講師の近藤さんは「今後もこうした学生企画を行っていききたい」と熱く語りました。

↓満員の地域交流センターで、臆することなく主張を展開した河原昂さん。



## 第32回 少年の主張 田川地区大会 田川地区の代表者が堂々の主張を披露

「第32回 少年の主張 田川地区大会」が、2月15日に福智町地域交流センターで開催されました。田川市郡の予選を勝ち抜いた代表者たちが、日頃の思いや考えを主張。福智町からは市場小6年生の河原昂さんが登壇し、演題「冒険とチャレンジは今ここにしかない」で挑戦することの大切さを訴え「優秀賞」を獲得しました。

## 福岡で行くべきお店に「としょぱん」選出

「ふくちのち」で営業する「としょぱん」が、県観光サイト「クロスロードふくおか」で「福岡県民が選んだ! 県内で行くべきおすすめ『パン店』12選」として紹介されました。オーナーの田中昭仁さんは、感謝をにじませながら「今後も皆さまに喜んでもらえるサービスを提供できたら」と満面の笑みを見せていました。



↑町内外に多くのファンをもつ「としょぱん」のパン製造を担う田中昭仁オーナー。

↓先輩たちと積み上げてきた成果を出し切り、バスケット王国・福岡県で初優勝を成し遂げた部員たち。



## 方城中男子バスケットボール部 強豪下し悲願の県大会初制覇

方城中男子バスケットボール部が、2月1日に開かれた「福岡県中学校新人バスケットボール大会」で初優勝を成し遂げました。決勝戦では強豪・菊陵中をラストコートで競り勝ち、悲願のトロフィーを掴み取った部員たち。堀江悠斗チームキャプテンと大屋鉄二ゲームキャプテンは「来年の夏の大会では、全国ベスト4になれるよう進化を続けたい」と意気込みました。

## 子育て支援センター「ファーストアート」 親子の思い出も育んだ初のアートづくり

初のアート作品を親子で作る「ファーストアート」が2月25日に子育て支援センターで行われ、幼児連れの親子15組が参加しました。家族がキャンバスに乗せた画材を、子どもたちが手や足で塗り広げ、独特な模様の作品を共作。参加者たちは、記念すべき作品を作りながら、親子の思い出も育んでいました。



↑我が子が初めてアートに触れる記念すべき瞬間をスマホで撮影しながら応援。

↓和菓子の甘さや普段では味わえないお茶のほろ苦さを堪能した子どもたち。



## 金田保育園「お茶会」 日本伝統のおもてなしを学び知る茶道

金田保育園で日本の伝統文化を体験させ、豊かな心を育てることを目的とした「お茶会」が2月17日に行われ、年長児25人が参加しました。日本古来より伝わる和菓子と、主任先生が点てたお抹茶を堪能した子どもたち。古くから伝わる茶道のおもてなしや所作から感謝する気持ちと和の心を学びました。